

石川県立鹿島少年自然の家の平成24年度状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	財団法人石川県県民ふれあい公社 理事長 橋本 政人
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	職員の資質向上 ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用団体アンケートの実施(124通) ・利用者ニーズの反映(浴槽の清掃方法の改善など)
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・ピザ作りなど3事業実施(参加人数89名) 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページの更新 ・主催事業広報用リーフレットの作成・配付 体験活動プログラムの実施 ・子ども自然学校の開催(16プログラム/911名参加)
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 ・使用承認の件数((2)②参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設の施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃業務 設備保守点検 防火管理 不審者対策 小規模修繕・電話設備落雷被害修繕など
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡網、消防計画、危機管理マニュアル等の見直し・作成、避難訓練の実施 個人情報管理状況 ・職員全員に周知し、適正に管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H23年度 (参考)	H24年度	前年度比	増減理由
総利用者数(人)	13,589	15,830	116.5%	職員による訪問PRの効果もあり、学校や企業等の利用団体が増加した。

②使用承認等の状況

	承認件数	
鹿島少年自然の家	262	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食事料	12,169千円	—	
寝具料	1,008千円	—	
暖房料	259千円	—	
スキー用具料	70千円	—	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,400	人件費	27,947
利用料収入	13,506	光熱水費	3,365
その他	3,658	修繕費	1,665
		設備保守	837
		食材費	10,612
		その他	7,072
合計	50,564	合計	51,498
収支差額	△934		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数 124件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	44.6%	53.7%	1.7%	0%
施設の維持管理	21.8%	74.2%	4.0%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
とても優しくていねいに対応していただき嬉しかった。	—
風呂場のシャワーが熱かった。	温度調節補修を行った。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成24年6月	湯沸室電気温水器故障	修繕
平成25年2月	宿直室等電話設備落雷損傷	修繕

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。 ・プログラムの改善や新規開発を行っている。 ・学校・公民館等への施設利用PRを積極的に行っている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕等に積極的に対応している。（駐車場の舗装等） ・施設内は概ね清潔に保たれており、適切な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な職員の配置がなされている。 ・非常時の連絡体制や消防計画などが定められ、安全対策が適切である。 ・個人情報保護や宿直業務など、適切な管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づく適切な管理運営がなされており、利用者の利便性を図るために、駐車場を舗装するなど積極的な施設整備を行っている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

閑散期（特に秋～冬）の利用促進に向けたプログラム開発とさらなるPR。